

第26回尾道市長旗争奪中学硬式野球大会要綱

主 催	・ 尾道リトルシニア野球協会
後 援	・ 一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会関西連盟中国支部 尾道市・尾道市教育委員会・尾道市体育協会・(株)ちゅピCOMおのみち
会 場	・ しまなみ球場・三原市民球場・ツネイシスタジアム・尾道商業高校 尾道高校・福山商業高校・盈進高校・笠岡どんぐり球場
大会運営	・ [参加チーム] 24チーム リトルシニアリーグ 東海連盟(3) 関西連盟(16) ボーイズリーグ 中四国ブロック(5) [試合形式等] (1) 期 日 令和元年8月3日(土)～4日(日) 第1日目 8会場、各3チームに分かれて予選リーグ戦(決勝トーナメント戦進出は、勝点の多い上位4チームとする。なお、勝点 が同じときの順位は、「①総失点 ②得失点 ③総得点」の順 によって決定する。) ※勝点は、コールド勝利=4・勝利=3・引分=1・敗戦=0 とする。 第2日目 準決勝・決勝戦(3位決定戦は行わない) 予選敗退チームによる交流戦 (2) この大会は、日程の都合上つぎの特別規定を定め実施します。 ① 試合は7回戦とする。ただし、決勝戦を除き5回以降7点差をもって コールドゲームを採用する。 ② 予選リーグ戦については、時間制を採用し試合開始後2時間を経過し て新しいイニングに入らないこととする。7回終了、又は時間切れ同点 のときは引き分けとする。 ③ 準決勝・決勝戦において7回終了時、同点のときはタイブレーク(1死 満塁、最長2回)を行い、さらに同点のときは最終出場メンバー18名によ る抽選で勝敗を決定する。(延長戦は行わない) ④ 投手の投球制限を採用し、日本中学硬式野球協議会で制定されたもの を適用する。(投球確認シートは本部で準備する) ⑤ 規定の広さ、囲いのない球場での試合は、特別グラウンドルールを定 める。 ※このルールは、試合開始前に各会場の審判員より説明する。 ⑥ 試合前のシートノックは7分間とする。 (3) 大会第1日目の各試合の塁審・SBOは、各チーム2名協力願います。 (4) 1試合につき各チーム試合球(メーカー指定なし)3個を拠出願います。 (5) 各試合の進行は、各チームのアナウンス担当者に協力願います。 (6) 試合前のグラウンド整備は、両チームの選手に協力願います。
表 彰	・ 団体：優勝・準優勝・第3位／個人賞：最優秀選手賞・優秀選手賞・敢闘賞